別紙３　決算報告カバーレター記載例

令和２年７月21日

〇〇銀行　××支店

　〇〇支店長　殿

株式会社 〇〇〇

代表取締役　神佐真由美

株式会社　〇〇〇　第〇期決算について

◆今期業績について

・今期の売上高については〇〇千円となり、前期対比で〇％となりました。

・当期純利益は〇〇千円となり、前期対比で〇％となりました。

・粗利益率は〇％となり前期と比べ〇％上昇しております。これは、粗利益率の高い商材Aが堅調に伸びたためのものです。

・新型コロナウイルス感染症により、得意先で在庫調整が入り、想定よりも〇〇千円受注が少なかったと認識しております。

・広告宣伝費が前期対比で〇〇千円増加しています。これは、新製品BのPRに伴うものです。

・消耗費については前期比で〇〇千円減少しています。これは、前期が本社移転に伴い、一時的に消耗品費が増えていたものであり、当期が標準的な金額といえます。

　なお、詳細については、別添の２期比較決算書をご参照ください。

◆来期の展望について

・来期の売上高については新型コロナウイルス感染症による経済停滞の影響もあり、厳しい見通しですが、前期に発表した新製品Bが本格的に市場に浸透することを期待し、現状の売上高は確保するべく、販促活動を行ってまいります。

・経費については広告宣伝費を〇〇千円程度圧縮する予定であり、それ以外の経費についても見直し、補助金や助成金を活用しながら、市場開拓を進めてまいります。

　詳細については、第〇期経営計画書をご参照ください。

◆希望する資金調達方法について

・当社は保有する在庫が多く、経常運転資金が必要です。この経常運転資金については、資金繰り安定化のため現在の証書借入から当座借越への変更のご検討をお願い致します。

＜添付資料＞

・第〇期決算書、税務申告書、科目内訳書、２期比較決算書

・資金繰り実績表、資金繰り予定表、第〇期経営計画書